



すぎこ 杉っ子

令和7年10月9日 発行
学校だより 第6号
射水市立小杉小学校
TEL 0766-55-1055
E-mail kosugi-e@imizu.ed.jp

みんな違って、みんないい

校長 杉 高 浩

先日、雄大にそびえ立つ立山連峰の前を秋色をしたトンボがずっと横切っていました。また、我が家への帰り道に毎年ヒガンバナが咲く通りがあるのですが、今年の夏は異常に暑かったため、お彼岸を過ぎて9月の下旬から10月の中旬に花を咲かせていました。こういったトンボやヒガンバナのある風景や朝夕の心地よい温かさの空気から秋を感じております。



さて、そのヒガンバナなのですが、アスパラガスのような茎だけがぐんぐん伸び、突然のように花が咲いたように見えるので、いつも驚かされます。そして、花が終わった後に葉が出てくるため、花と葉と一緒にイメージできない不思議な植物です。花と葉を同時に見ることができないことから「葉見ず花見ず」と言われ、昔の人は恐れをなしたという話もあります。

植物は様々な色や形の花をつけて人々を楽しませてくれますが、その種類は地球上に約30万種あると言われています。まさに多様性の世界です。人間も約6000種ある哺乳類の一種であり、その我々も一人一人みんな違います。多様性の時代と言われるように、現代社会は一人一人のちがいを大切に、生かしていくことを目指しています。

鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがって、みんないい。
私がからだをゆすっても、
きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように、
たくさんな唄は知らないよ。

私と小鳥と鈴と
私が両手をひろげても、
お空はちっとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、
地面を速くは走れない。

私と小鳥と鈴と



これは、金子みすゞの「私と小鳥と鈴と」という詩です。3年生の国語の教科書にも掲載されています。ここに出てくる「私」「小鳥」「鈴」には、それぞれのいいところがあるのだから、「みんなちがって、みんないい」としてあります。これを子供で考えると、育った環境も性格も一人一人みんな違います。その子供たちが一つのクラスの中で、それぞれの個性を発揮し認め合い、さらにお互いが共同しながら、

学習を中心とする様々な活動に取り組む中で個性を伸ばし、よりよく成長させることが学校の使命です。それぞれの考えが違うのですから、ぶつかることもあります。そこで大切なのが、「折り合い」をつける力であり、この力こそが変化の激しいこれからの時代に大切になってくると考えています。

子供たちは、まだまだ「つぼみ」かもしれませんが、我々大人は、これから花をいっぱい咲かそうと懸命に育てている一人一人の特別な色彩や形を見付け、育つ力を信じつつ、時には風に倒れないようそっと支える存在でありたいと日々考えて取り組んでいます。



5年生 稲刈り体験

5月20日(火)にJA いみず野、ファーム戸破、学校運営協議会の方々と田植えをした田んぼの稲が実り、9月10日(水)に地域の皆さんからご指導を受け、秋空の下で5年生が稲刈りを行いました。まだ暑い日ではありましたが、稲の持ち方や鎌での切り方を直接教えてもらいながら、みんなで稲を刈りました。

実際に自分たちで稲刈りをする事で、米作りの大変さに気づき、安心しておいしいご飯を毎日食べられることに感謝していました。

今年は、収穫したお米を使い、校区の保育園との交流も行う予定です。



杉っ子ウォークを実施しました

雲の合間から日が射すウォーキング日和の10月3日(金)に、地域の方々のご協力も得ながら、「杉っ子ウォーク」を実施することができました。

この日に向けて、色団縦割りグループで掃除の時間を使って、リーダーを中心に、歌の森運動公園で何をして遊ぶのか計画を立てました。また、給食時の放送で生徒指導主事の前教諭より、道路の歩き方等の注意もありました。

出発式を終え、赤・青団は三ヶ方面から回る西回りコースへ、白・黄団は戸破方面から回る東回りコースへとリーダーを先頭に出発していきました。

約1時間かけて全ての色団が歌の森運動公園の芝生広場に到着し、グラウンドや遊具を使って色団毎に縦割り活動を行いました。

11時になり、それぞれの色団は来たときのコースと反対のコースを通して無事に学校へ戻ってきて、振り返りを行いました。

目当てを守れてよかったです。特に「リーダーや先生の話をよく聞く」を意識しました。来年の杉っ子ウォークもがんばりたいです。
(4年生I児)

地域の人に元気よく挨拶ができました。みんなで仲よく遊ぶこともできました。
(4年生T児)

リーダーの言うことをしっかり聞いて楽しめたし、来年5年生になったら、低学年のお世話をしっかりしようと思います。
(4年生Y児)

上記のような振り返りをしおりに記入していました。それぞれの学年に応じて目当てをもって杉っ子ウォークに取り組むことができました。次年度も今年の反省を活かしてよりよい活動ができるよう、学校運営委員会の皆さんと一緒に取り組んでいきます。

